

令和元年度第1回大磯町スポーツ健康会議 会議録

1. 日時 令和元年12月12日（金）

開会時間 午後7時00分

閉会時間 午後8時15分

2. 場所 大磯町保健センター2階研修室

3. 出席者

【委員】

北岡 英子 会長
野坂 俊弥 副会長
山本 通代 委員
及川 陸子 委員
大谷 泰雄 委員
児玉 浩毅 委員
尾崎 一夫 委員
村上 健 委員
大山 公一 委員
原田 康弘 委員
(欠席者)
添田 浩幸 委員
加藤 澄江 委員
植地 素子 委員

【事務局】

瀬戸 克彦 スポーツ健康課長
吉田 敏美 スポーツ健康副課長兼健康増進係長
高橋 正寿 スポーツ健康課スポーツ推進係長

4. 傍聴者 0名

5. 配布資料

- ・次第
- ・委員名簿
- ・けんこうプラン大磯進行管理書【平成30年度】(案)

6. 議題

- (1) けんこうプラン大磯の進行管理について（平成30年度）
- (2) その他

会議概要

1 開会・委嘱式

2 自己紹介

3 会長・副会長の選任

会長に北岡英子委員、副会長に野坂俊弥委員を選出。

4 議題

(1) けんこうプラン大磯の進行管理について

資料「けんこうプラン大磯進行管理書【平成 30 年度】(案)」に基づき事務局より説明。

《意見等》

- 口腔がんの発生率は低いですが、死亡率が高いため、成人健診のメニューに口腔がん検診を入れることを検討してほしい。
- B評価とされている事業のなかにはA評価でもよいと思われるものもある。また、評価のつけ方にバラつきがあるように感じる。評価基準は変えられないが、評価を依頼する際に評価基準について丁寧に説明を行うべきである。
- 進捗管理シートの「年度別事業目的」については、前年度の「課題・今後の取り組み」を踏まえて設定されるべきである。
- 学校の部活動について、教員数が減少しているなかで、地域指導者や各種スポーツ団体と連携した活動のあり方を検討していきたい。
- 大磯町体育協会やスポーツ推進委員協議会等の各種スポーツ団体の活動や、スポーツ指導者バンクや学校施設開放等のスポーツ関連制度などを結び付け、地域が受け皿になることで改善が図られるのではないかと。
- 成人健診については受診可能期間を拡大したが、受診率は大きく増加していない。成人健診の受診条件の緩和や積極的な広報等による受診勧奨が必要である。
- 広報等により町の実践や各種団体の活動等が周知されているが、それらを必要としている町民の目にどれだけ届き、結びつけることができているのか。その難しさを感じている。

5 その他

- 平成 30 年度に策定した大磯町自殺対策計画における取組状況を説明。
- (仮称) 第 2 期けんこうプラン大磯の策定スケジュール予定について説明。

《質疑応答》

特になし。

6 閉会